

# 市政に対する一般質問

## 〓〓9名の議員が質問〓〓

6月定例会の一般質問は、6月20日・21日の2日間にわたり行われました。質問の要旨は次のとおりです。

- 佐藤 秀行** 教育専門監という役職について 他
- 山田 裕一** ICT活用指導力の向上を目指す研修の推進について 他
- 伊藤 勝美** 情報通信基盤について 他
- 四竈 英夫** 熊本地震に対する支援等について 他
- 保科善一郎** 企業誘致について 他
- 松野 久郎** 学校統合に伴う準備委員会等とロードマップについて 他
- 佐藤 聡一** 債権管理条例について 他
- 管野 恭子** 季節性インフルエンザ予防ワクチン接種の助成拡大について 他
- 佐藤 龍彦** 高齢者の運転免許証自主返納者支援について 他

### 教育専門監という役職について

佐藤 秀行



【質問】教育委員会に新たに教育専門監という役職ができた。その役割に、県費負担の教職員が教育の現場を離れ勤務することになった。

市職員として、現場の教員を配置するに至った経緯、具体的な仕事の内容、任期等について伺う。

【答弁】【教育長】今回の組織再編により課長が1名となり、学校行政のすべてには目が行き届かなくなる。また、専門的な現場で経験をした専門監に、学校教育に対する指導・助言を行ってもらうことで配置となった。

具体的な仕事内容は、学校教育に関する専門的な指導に関する事務

を指揮監督すること、各小中学校等の課題を把握して、教育行政に生かしていくことであり、任期は2年である。

### ◎トイレの洋式化について

【質問】市の施設等を利用する人たちのためにも、洋式トイレの整備を推進していく必要がある。そのことにより、施設の利用率向上も図られ、地元住民の福祉の増進にも寄与することにつながると思われる。

また、白石市の観光地・観光施設・公共施設等のトイレについても、洋式化のさらなる推進が必要と考える。このことについて、今後どのように進めていくのか伺う。

【答弁】【市長】利用者の利便性を考慮して、施設整備及びトイレ設

備の更新の都度、整備をしてきた。宮城県市町村振興総合補助金などの財源を確保しながら、観光人口の拡大を図られるよう整備を進めていきたい。

観光地の公衆トイレについては、観光客誘致のためにも、美化清掃の強化に努めていきたい。

【質問】学校は、災害時に地域の避難場所にもなる。子どもたちのよりよい学習環境、学校施設の整備・充実という観点からも、洋式トイレの推進は必要と考える。

学校のトイレについて、洋式化に向けた今後の具体的な計画等について伺う。

【答弁】【教育長】今年度は、1カ所の修繕を行う予定である。各学校での実態調査、現場における使用頻度等の調査を行ない、財政局と相談しながら整備をしていきたい。